

解説 一般質問とは…議員が町の施策の状況や方針などの説明を求めたり、提案や質問をすること。

町長 モノレール延伸を契機と捉え、さまざまな施策との相乗効果を生み出すことを目指し、町民が住みたい町と実感できるように、町政運営を指示した。



ねりんピック担当主査が新たに設置された社会教育課

町長 ① 予算編成にあたり各担当職員に特に強く指示したこと何か。

町長 ② 事業実施に向けて各担当職員に指示することは何か。

町長 ③ 町の組織体制、組織運営の見直しの必要性はあると考えているか。

町長 住みたい町と実感できる予算編成を指示した。

町長 ② 事業実施に向けて各担当職員に指示することは何か。

町長 ③ 町の組織体制、組織運営の見直しの必要性はあると考えているか。

山崎町長の町政運営について問う

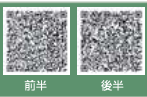


森 巨 議員 (自民誠和会)



浜口 崇 議員 (自民誠和会)

ふるさと学習「みずほ学」の国際理解教育について



教育長 提案を踏まえ、今後も「みずほ学」を実施していく

町の教育を熟知した国際的に活躍している人材を生かした取り組みが必要である。みずほ学と国際理解教育を結びつけた学習の実施やモデル事業化の考え方について町の見解を求めたい。

教育長 「みずほ学」と国際理解教育を結びつけた「そら学」などに取り組んでいますが、現在は協力者が取組は難しい。モデル事業化については、国際交流に意欲のある学校がある場合は、「みずほ学」の指導計画に位置づけた上で、また学校で検証し、実践が可能であれば、各学校で紹介していくことも考えら

町長 提案を踏まえ、今後も「みずほ学」を実施していく



総合的な学習の時間などを通して各校が進めている「ふるさと学習「みずほ学」」のコンセプトイメージ (質問者本人が生成AIで作成)

町長 研究していきたい。

教育長 実施に向けて確実に進めている。

町長 自主財源確保にデジタルサイネージの活用を

町長 研究していきたい。

質問 みずほ学の発展として、子どもたちが自らの地域を理解し、世界に向けて発信する力を育む国際理解教育を推進すべきと考える。現在、町とつながりのある

町の教育を熟知した国際的に活躍している人材を生かした取り組みが必要である。みずほ学と国際理解教育を結びつけた学習の実施やモデル事業化の考え方について町の見解を求めたい。

町長 提案内容も踏まえ、「みずほ学」を各校の特色に合わせて、今後も実施していく。

町長 研究していきたい。

教育長 実施に向けて確実に進めている。

町長 自主財源確保にデジタルサイネージの活用を

町長 研究していきたい。

令和8年第1回瑞穂町議会定例会議案

全会一致で可決 (同意) された議案 ※主な議案のみ掲載しています。全議案は、町議会HPをご覧ください。

【条例】		
議案第 3号	瑞穂町防災広場の設置及び管理に関する条例	
議案第 9号	瑞穂町国民健康保険税条例の一部を改正する条例	pick up 1
議案第 14号	瑞穂町安全・安心まちづくり基金条例を廃止する条例	
※このほかに条例9件あり		
【予算】		
議案第 17号	令和7年度瑞穂町一般会計補正予算 (第11号)	pick up 2
議案第 27号	令和8年度瑞穂町一般会計予算	
議案第 37号	令和8年度瑞穂町一般会計補正予算 (第1号)	
※このほかに予算18件あり		
【その他】		
議案第 15号	東京都後期高齢者医療広域連合規約の変更について	
議案第 16号	瑞穂町固定資産評価審査委員会委員の選任について	

pick up 1

議案第9号 瑞穂町国民健康保険税条例の一部を改正する条例
基礎課税額などの見直しと子ども・子育て支援金制度の支援納付金に関する算定規定を追加

- Q 総所得300万円、世帯主、配偶者、子1人のケースで保険料はいくら増加するのか。
- A 医療分、後期支援分、介護納付分については1万4,100円の増額。子ども・子育て支援納付金分は1万900円の増額。合わせて2万5,000円の増額。

pick up 2

議案第17号 令和7年度瑞穂町一般会計補正予算 (第11号)
防犯対策費用を補助

- Q 防犯対策緊急補助金が増額になっているが、申請件数は何件か。また、見込みはどの程度まで考えているか。
- A 12月末現在で130件の196万6,000円を交付。そのため、200万円、100世帯分を追加した。



防犯対策緊急補助金を活用して自宅に設置した防犯カメラ

※全ての議案の詳細はHPでご覧になれます。

